

## スリーブ穴埋戻し工事に画期的新工法 **モルタ-A-PAT**

スリーブ穴埋戻し工事には、従来パイプを通す穴をあけたベニヤ板を**たる木**で下から支えておいて、上の階から**カタネリ**のモルタルをつめていました。(下図右)

この方法は面倒で手間どるばかりでなく、ベニヤ板とパイプの間があきすぎると、モルタルが完全につまらずに隙間ができて、重大な火災事故などのもとになっていました。

**モルタ-A-PAT** はベニヤ板をあてる代わりに、シート式の **モルタ-A-PAT** をスリーブ穴とパイプの周りの天井に接着するだけで、極めて短時間に作業ができます。

貼り付けたらすぐにトロ状のモルタルが流せます。防水性のシートなのでモルタルはもれることなくすみずみに行きわたり、きれいに仕上ってパイプとの間に隙間はできません。(下図左)

**モルタ-A-PAT** は、アルミ箔に発泡ポリエチレンを貼り合わせ、更に粘着加工を施したもので、スリーブ穴と電線管の大小により使用するA-PATの大きさに4種類あります。その適合管と価格(10枚当り)は次のとおりです。当社の営業所と主な代理店に在庫しておりますので、お近くの店へご用命の程おまち申し上げます。

型番	適合電線管			適合配管用鋼管	適合径φ	標準価格
	金属管	合成樹脂管				
MOL.1823	19,25	16,22	14,16,22	15A,20A	18~28	10枚当
MOL.3143	31,39	28,36	28,36	25A,32A	31~43	2,600円
MOL.4761	51	42,54	42,54	40A,50A	47~61	◇
MOL.6377	63,75	70	70	65A	63~77	4,000円

新工法



従来工法



**モルタ-A-PAT**

